

## 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	お散歩交流 あげまつまち
事業主体 (連絡先)	一般社団法人 上松町観光協会 (電話 0264-52-1133 hinoki@avis.ne.jp)
事業区分	その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト・ハード事業
総事業費	1,041,026 円 (うち支援金: 807,000 円)

### 事業内容

交流人口増加に向けた取り組みの実施

- ・散歩撮影会: 町内のウォーキングルートマップを活用し、健康づくりも兼ねた交流イベントの実施
- ・昆虫観察会: 自然環境を生かし、昆虫観察会を通して町内外の人々の交流を目指し実施
- ・町への愛着や町のことをより知ってもらうための、太郎・美林ディスプレイの作成とカレンダー作成を通し、新たな魅力の創出や、再認識ができた



【6.11 塚本氏による散歩撮影会】  
(小田野地区)

### 【目標・ねらい】

- ① 町内外の人の交流
- ② 町の魅力の再認識

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

#### ① 町内外の人の交流

- ・昆虫観察会: 親子5組15名、大人1名の計16名が参加。町外10名。
- ・散歩撮影会: 全体で参加人数19名(重複を除く)。うち町外4名。  
昆虫や、散歩撮影を通し、町内外の人の交流を実施することができた。

#### ② 町の魅力の再認識

自然を活用したイベントやディスプレイなどを通し、風景や自然の豊かさといった町の魅力の再認識につながった。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

上松町の“あるもの”を生かしたイベント企画として、散歩撮影会や昆虫観察会を定番イベント化し、交流人口の更なる増加へとつなげていきたい。今年度も実施するために企画を立て、実施日など検討中の段階である。

### ※自己評価【 B 】

【理由】散歩撮影会や昆虫観察会は、次年度以降も継続して実施していくが、町外の方をより多く呼び込むような仕組みや仕掛け作りがまだまだ必要なため。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある